

“ Coffee break Talk. 6 歴史を見つめる ”

2022年5月 支部長 今林 光秀

JSCA九州支部の皆様、正月以来のご無沙汰しております。
 良き2022年を祈った正月以降、思いもしなかった戦争や事故
 そしてwithコロナなど、安寧な日々とはいかないものです。
 戦争に関する報道を見て断片的な情報と多くの専門家の説明は
 わかるが、なぜこのようなことが起こってしまったのかを自分
 なりに考える事が難しく、情報溢れる遠い日本に居ると世界の
 長い歴史を理解し自分の考えを持つことが弱くなる気がします。
 今読んでいる「街道をゆく（司馬遼太郎）」は歴史からの洞察が
 楽しく、歴史を理解し自分で考えることは大切と思います。



[Madrid: Chocolateria San Gines]
 ホットチョコレートとチュロス
 24時間営業で深夜も超満員

前回のCoffee break Talk.5でゴッホ展について書きましたが美術の歴史を学んでみよう
 と思いました。巷には西洋美術史に関する本が沢山あり、最近ブームなのでしょうかね。
 ただ西洋美術史を知識として仕入れるだけでなく他分野との関連で見つめてみたいと思い、
 以下のような表を自分勝手に作ってみました。それぞれ詳しい方からはご意見やご指摘も
 多々あるとは思いますが、ここは素人の勝手な道楽としてご容赦頂きたいと思ひます。

世紀	12 th	13 th	14 th	15 th	16 th	17 th	18 th	19th	20 th	
様式	ロマネスク・ゴシック			ルネサンス		バロック	古典主義・ロココ	ロマン主義・印象派 アールヌーヴォー	世紀末・現代	
絵画				ボッティチェリ (1444 - 1510)	カラヴァッジョ (1571 - 1610)		ヴァトー (1684 - 1721)	ドラクロワ (1798 - 1863)	モネ (1840 - 1926)	マティス (1869 - 1954)
		「教会の祭壇画」							ゴッホ (1853 - 1890)	ピカソ (1881 - 1973)
		「ステンドグラス」		レオナルドダヴィンチ (1452 - 1519)	ベラスケス (1599 - 1660)		ブーシェ (1703 - 1770)			
		ジョット (1267 - 1337)		ミケランジェロ (1475 - 1564)	レンブラント (1606 - 1669)		フラゴナール (1732 - 1806)		セザンヌ (1839 - 1906)	シャガール (1887 - 1985)
音楽				ラファエロ (1483 - 1520)	フェルメール (1632 - 1675)				クリムト (1862 - 1918)	ムンク (1863 - 1944)
						ヴィヴァルディ (1678 - 1741)	モーツァルト (1756 - 1791)	シューベルト (1797 - 1828)	サティ (1866 - 1925)	
		「教会音楽」				J. S. バッハ (1685 - 1750)	ベートーヴェン (1770 - 1827)	ショパン (1810 - 1849)	ストラヴィンスキー (1882 - 1971)	
		グレゴリオ聖歌 (9 - 10世紀)		モンテヴェルディ (1567 - 1643)	ヘンデル (1685 - 1759)			ブラームス (1833 - 1897)	チャイコフスキー (1840 - 1893)	ショスタコヴィチ (1906 - 1975)
建築										
		ノートルダム大聖堂 (1163 - 1250)		フィレンツェ大聖堂 (1420 - 1436頃)		ヴェルサイユ宮殿 (1655 - 1682)	ヴィース巡礼教会 (1745 - 1754)	ウェストミンスター宮殿 (1836 - 1860)		パウハウス (1919 - 1933)
		ヴェネチア総督宮 (1309 着工)		ヴィッラ・ロトンダ (1566頃)	セントポール大聖堂 (1675 - 1710)		エカテリーナ宮殿 (1752 - 1756)	オットー・ワグナー (1841 - 1918)		ル・コルビュジェ (1887 - 1965)
		ピサの斜塔 (1173 - 1372)			サンピエトロ大聖堂 (1506 - 1626)			アントニ・ガウディ (1852 - 1926)	ミースファンデルロエ (1886 - 1969)	エッフェル塔 (1887 - 1889)

色々と考えられます。私の好きなフェルメールはモーツァルトやベートーヴェンの100年
 以上前にあの美しい絵を描いた！ゴッホとブラームスは同時代か！遙か昔のギリシャ時代
 やローマ時代から建築はありアーチやドームなど構造技術も優れていた！法隆寺も遙か昔
 607年創建で木造の歴史は長く、昨今木構造の様相を当時の人はどう見るのかな？等々。